

岡山県の景気観測調査

(平成25年4～6月期実績)

平成25年7月26日

岡山県商工会議所連合会

- 1. 調査方法** FAXによるアンケート
- 2. 調査内容** 景況のほか、生産額・売上額など10項目
①平成25年4～6月期を前年同期と比較
②平成25年7～9月期の先行き見通しを平成25年4～6月期と比較
- 3. 調査時期** 6月下旬
- 4. 調査対象** 県下商工会議所会員企業579社
- 5. 有効回答数** 555社 (回収率95.8%)

製造業	194社	食料品29社	繊維関連34社	紙・印刷・出版20社	機械金属33社	電気・精密機械13社	鉱業・窯業・土石10社	輸送用機械器具15社	その他40社
建設業	83社								
卸売業	77社								
小売業	97社								
サービス業	104社								
- 6. 調査開始時期** 平成10年12月
- 7. DI(デフュージョン・インデックス)方式**

DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
- 8. 問い合わせ先** 岡山商工会議所 企画振興部
TEL (086) 232-2262

平成25年4～6月期「景況概要」

「景況は横ばいで推移、原材料等コスト高が懸念材料」

景況全体では、DI値がマイナスで横ばいとなった。卸売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業、サービス業でわずかにマイナス幅が拡大した。項目別では、生産額・売上額DIが3期連続でマイナス幅が減少し改善傾向にある一方で、原材料・商品仕入価格DIが2期連続でマイナス幅が拡大し、製造業や建設業の収益改善の阻害要因になっている。先行き見通しDIはマイナス幅が縮小しており、回復への期待感が見られる。

1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲22.0と1～3月期に比べマイナスで横ばいであった。

業種別では、卸売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲14.6と1～3月期に比べ3.9ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小したが、サービス業でマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合DI（増加－減少）は▲14.5と1～3月期に比べ0.5ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業でマイナス幅が拡大した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲27.2と1～3月期に比べ7.6ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業でマイナス幅を拡大させた。

5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は▲8.6と1～3月期に比べ1.7ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小し、卸売業ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は5.9と1～3月期に比べ1.5ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換したが、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲16.8と1～3月期に比べ3.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小したが、サービス業でマイナス幅が拡大した。

8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲27.0と1～3月期に比べ2.7ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小、建設業でマイナスで横ばいであったが、製造業でマイナス幅が拡大した。

9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は2.9と1～3月期に比べ1.8ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、卸売業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、建設業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は5.7と1～3月期に比べ2.3ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小、建設業でプラスからマイナスへ転換した。

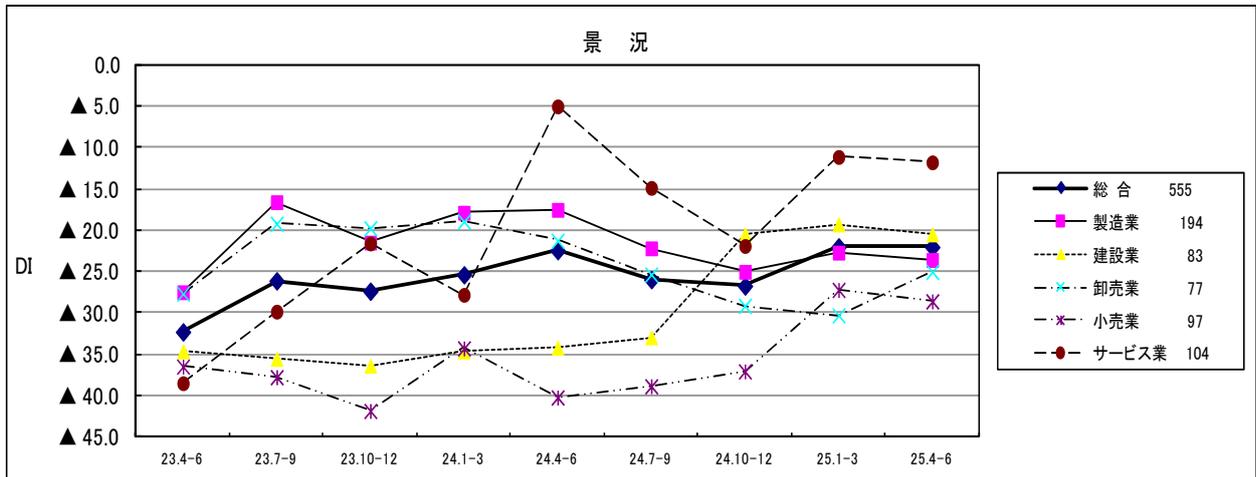
1. 景況

(1) 全体

総合DI（好転—悪化）は▲22.0と1～3月期に比べマイナスで横ばいであった。業種別では、卸売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

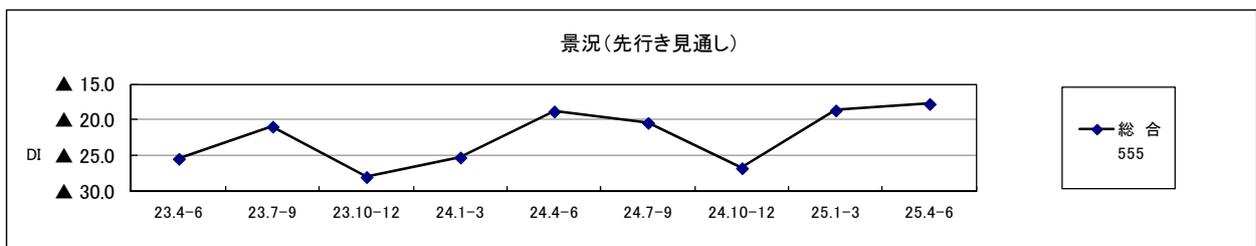
平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲17.7（前回調査時の先行き見通し総合DI ▲18.6）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	555	▲32.3	▲26.1	▲27.3	▲25.4	▲22.4	▲25.9	▲26.7	▲22.0	▲22.0
製造業	194	▲27.5	▲16.6	▲21.5	▲17.9	▲17.5	▲22.2	▲25.0	▲22.7	▲23.6
建設業	83	▲34.6	▲35.5	▲36.4	▲34.6	▲34.2	▲32.9	▲20.5	▲19.3	▲20.5
卸売業	77	▲27.6	▲19.2	▲19.7	▲18.9	▲21.3	▲25.3	▲29.1	▲30.3	▲25.0
小売業	97	▲36.4	▲37.7	▲41.8	▲34.3	▲40.2	▲38.8	▲37.0	▲27.2	▲28.6
サービス業	104	▲38.5	▲29.8	▲21.6	▲27.8	▲5.0	▲14.9	▲21.9	▲11.1	▲11.8



<参考> 先行き見通し

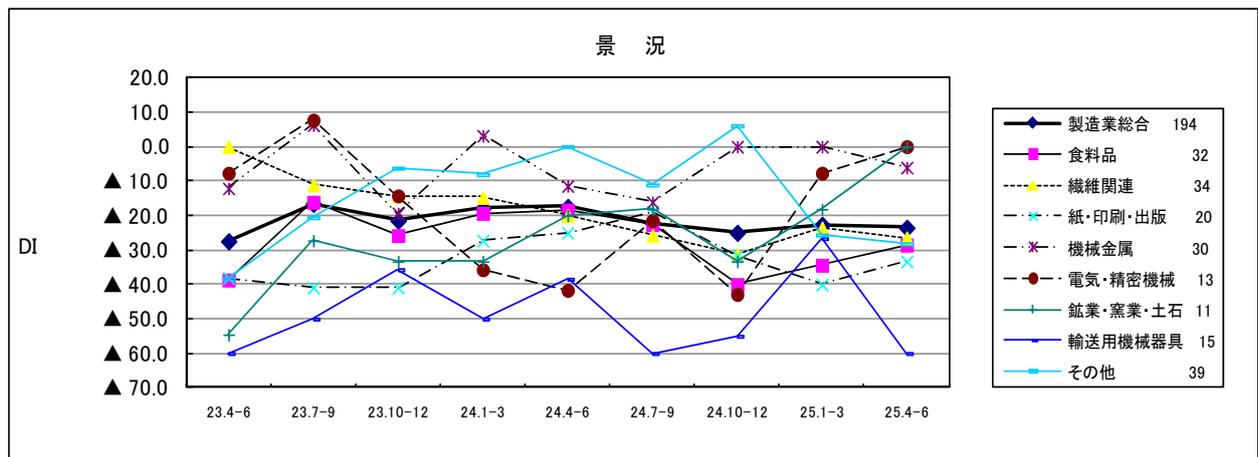
先行き見通し		23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	555	▲25.4	▲20.9	▲28.0	▲25.2	▲18.8	▲20.4	▲26.7	▲18.6	▲17.7



(2) 製造業の内訳

電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、紙・印刷・出版ではマイナス幅を縮小した。しかし、機械金属ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、繊維関連、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を拡大させた。

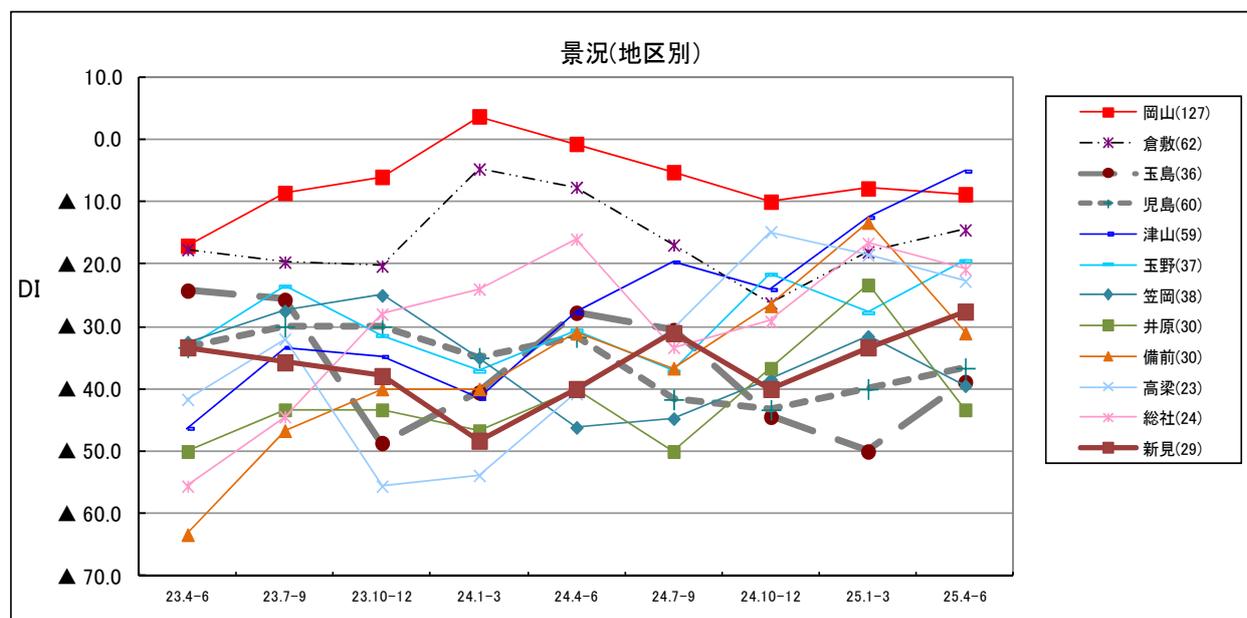
景況		23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	194	▲ 27.5	▲ 16.6	▲ 21.5	▲ 17.9	▲ 17.5	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 22.7	▲ 23.6
食料品	32	▲ 38.7	▲ 16.1	▲ 25.8	▲ 19.4	▲ 18.4	▲ 22.6	▲ 40.0	▲ 34.4	▲ 28.6
繊維関連	34	0.0	▲ 11.1	▲ 14.3	▲ 14.7	▲ 20.0	▲ 25.7	▲ 31.4	▲ 23.5	▲ 26.5
紙・印刷・出版	20	▲ 38.1	▲ 40.9	▲ 40.9	▲ 27.3	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 31.6	▲ 40.0	▲ 33.3
機械金属	30	▲ 12.1	6.3	▲ 19.4	3.1	▲ 11.4	▲ 16.1	0.0	0.0	▲ 6.1
電気・精密機械	13	▲ 7.7	7.7	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 41.7	▲ 21.4	▲ 42.9	▲ 7.7	0.0
鉱業・窯業・土石	11	▲ 54.5	▲ 27.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 18.2	▲ 33.3	▲ 18.2	0.0
輸送用機械器具	15	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 38.5	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0
その他	39	▲ 38.2	▲ 20.6	▲ 6.3	▲ 8.1	0.0	▲ 11.1	6.1	▲ 25.6	▲ 28.2



<参考>地区別

倉敷、玉島、児島、津山、玉野、新見ではマイナス幅が縮小した。しかし、岡山、笠岡、井原、備前、高梁、総社ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
岡山(127)	▲ 17.1	▲ 8.6	▲ 6.0	3.7	▲ 0.7	▲ 5.3	▲ 10.0	▲ 7.9	▲ 8.8
倉敷(62)	▲ 17.6	▲ 19.7	▲ 20.3	▲ 4.8	▲ 7.7	▲ 16.9	▲ 26.2	▲ 18.0	▲ 14.5
玉島(36)	▲ 24.2	▲ 25.7	▲ 48.6	▲ 40.5	▲ 27.8	▲ 30.6	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 38.9
児島(60)	▲ 33.3	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 35.0	▲ 31.7	▲ 41.7	▲ 43.3	▲ 40.0	▲ 36.7
津山(59)	▲ 46.3	▲ 33.3	▲ 34.8	▲ 41.5	▲ 27.8	▲ 19.6	▲ 24.1	▲ 12.5	▲ 5.1
玉野(37)	▲ 33.3	▲ 23.5	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 30.6	▲ 37.1	▲ 21.6	▲ 27.8	▲ 19.4
笠岡(38)	▲ 32.5	▲ 27.5	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 46.2	▲ 44.7	▲ 38.5	▲ 31.6	▲ 39.5
井原(30)	▲ 50.0	▲ 43.3	▲ 43.3	▲ 46.7	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 36.7	▲ 23.3	▲ 43.3
備前(30)	▲ 63.3	▲ 46.7	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 26.7	▲ 13.3	▲ 31.0
高梁(23)	▲ 41.7	▲ 32.0	▲ 55.6	▲ 53.8	▲ 40.7	▲ 30.4	▲ 14.8	▲ 18.5	▲ 22.7
総社(24)	▲ 55.6	▲ 44.4	▲ 28.0	▲ 24.0	▲ 16.0	▲ 33.3	▲ 29.2	▲ 16.7	▲ 20.8
新見(29)	▲ 33.3	▲ 35.7	▲ 37.9	▲ 48.3	▲ 40.0	▲ 31.0	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 27.6



2. 生産額・売上額

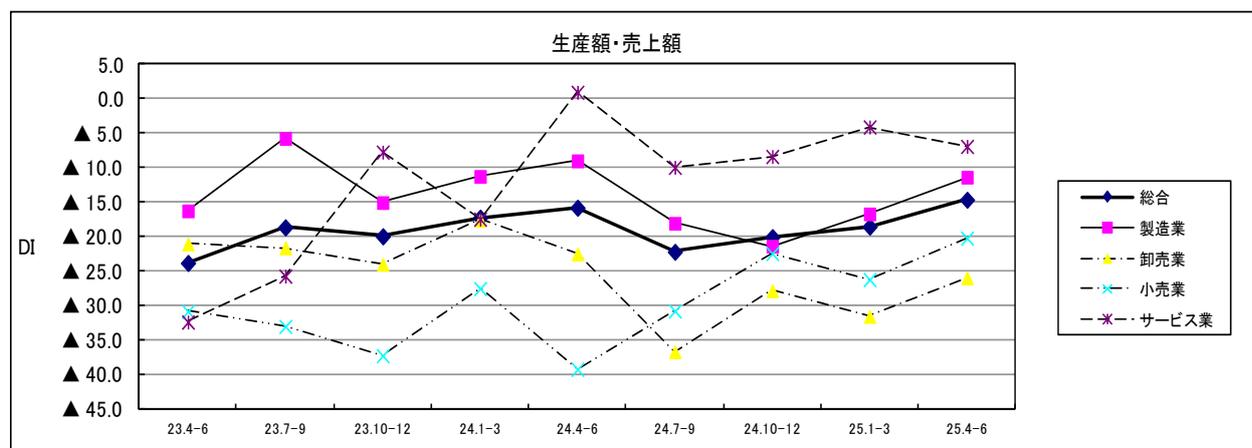
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲14.6と1～3月期に比べ3.9ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小したが、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲9.4（前回▲10.0）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

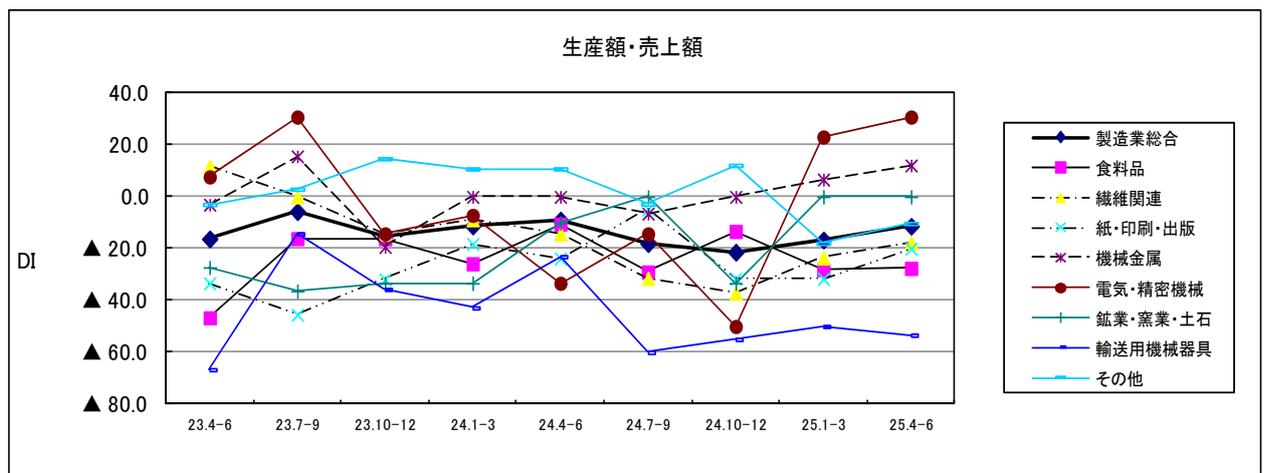
生産額・売上額	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲23.8	▲18.6	▲19.9	▲17.2	▲15.8	▲22.2	▲20.0	▲18.5	▲14.6
製造業	▲16.2	▲5.7	▲15.0	▲11.2	▲9.0	▲18.0	▲21.4	▲16.7	▲11.3
卸売業	▲21.1	▲21.6	▲24.0	▲17.6	▲22.5	▲36.7	▲27.8	▲31.6	▲26.0
小売業	▲30.8	▲33.0	▲37.3	▲27.5	▲39.3	▲30.8	▲22.4	▲26.2	▲20.2
サービス業	▲32.4	▲25.7	▲7.7	▲17.4	1.0	▲9.9	▲8.3	▲4.0	▲6.9



(2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械ではプラス幅が拡大、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅を縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、輸送用機械器具でマイナス幅を拡大させた。

生産額・売上額	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	▲ 16.2	▲ 5.7	▲ 15.0	▲ 11.2	▲ 9.0	▲ 18.0	▲ 21.4	▲ 16.7	▲ 11.3
食料品	▲ 46.7	▲ 16.1	▲ 16.1	▲ 25.8	▲ 10.5	▲ 29.0	▲ 13.3	▲ 28.1	▲ 27.6
繊維関連	11.8	0.0	▲ 14.3	▲ 8.8	▲ 14.3	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 23.5	▲ 17.6
紙・印刷・出版	▲ 33.3	▲ 45.5	▲ 31.8	▲ 18.2	▲ 23.8	▲ 4.8	▲ 31.6	▲ 31.6	▲ 20.0
機械金属	▲ 3.0	15.6	▲ 19.4	0.0	0.0	▲ 6.5	0.0	6.7	12.1
電気・精密機械	7.7	30.8	▲ 14.3	▲ 7.1	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 50.0	23.1	30.8
鉱業・窯業・土石	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 10.0	0.0	▲ 33.3	0.0	0.0
輸送用機械器具	▲ 66.7	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 42.9	▲ 23.1	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 50.0	▲ 53.3
その他	▲ 2.9	2.9	14.7	10.8	10.8	▲ 2.8	12.1	▲ 17.9	▲ 10.3



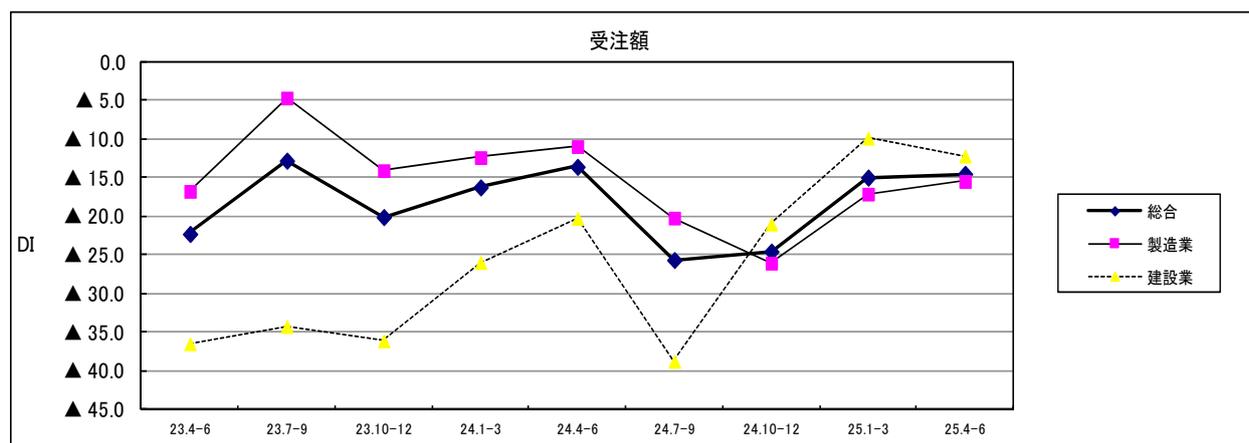
3. 受注額

(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲14.5と1～3月期に比べ0.5ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業でマイナス幅が拡大した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲6.2（前回▲8.7）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

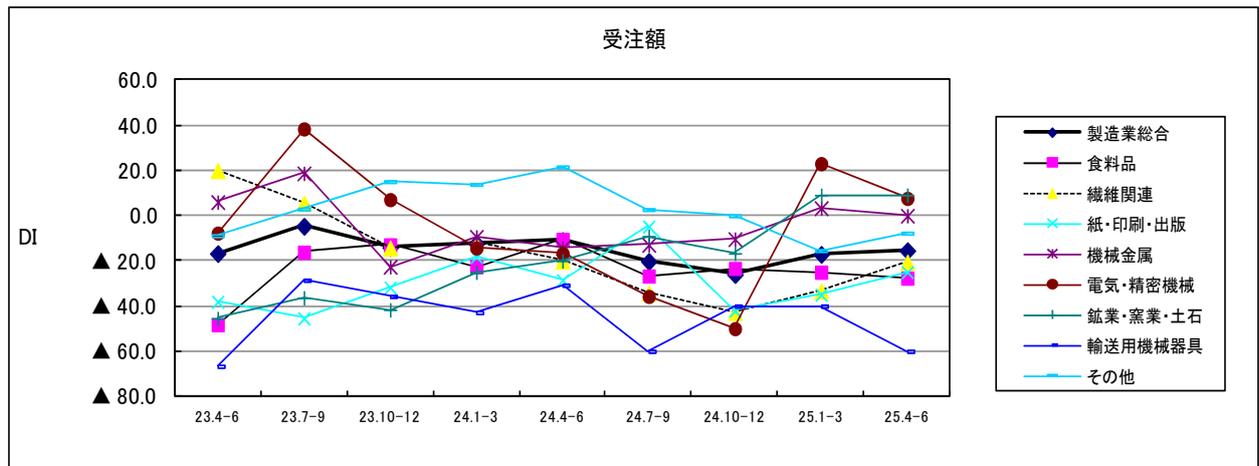
受注額	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲ 22.3	▲ 12.8	▲ 20.1	▲ 16.2	▲ 13.6	▲ 25.6	▲ 24.5	▲ 15.0	▲ 14.5
製造業	▲ 16.8	▲ 4.7	▲ 14.1	▲ 12.4	▲ 10.9	▲ 20.2	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5
建設業	▲ 36.5	▲ 34.2	▲ 36.1	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 38.8	▲ 21.0	▲ 9.9	▲ 12.2



(2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅を縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスで横ばいであった。しかし、電気・精密機械ではプラス幅が縮小、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

受注額	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	▲ 16.8	▲ 4.7	▲ 14.1	▲ 12.4	▲ 10.9	▲ 20.2	▲ 26.0	▲ 17.1	▲ 15.5
食料品	▲ 48.3	▲ 16.1	▲ 12.9	▲ 22.6	▲ 10.5	▲ 26.7	▲ 23.3	▲ 25.0	▲ 27.6
繊維関連	20.0	5.6	▲ 14.3	▲ 12.1	▲ 20.0	▲ 34.3	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 20.6
紙・印刷・出版	▲ 38.1	▲ 45.5	▲ 31.8	▲ 18.2	▲ 28.6	▲ 4.8	▲ 42.1	▲ 35.0	▲ 25.0
機械金属	6.1	18.8	▲ 22.6	▲ 9.4	▲ 14.3	▲ 12.9	▲ 10.3	3.3	0.0
電気・精密機械	▲ 7.7	38.5	7.1	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 35.7	▲ 50.0	23.1	7.7
鉱業・窯業・土石	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 9.1	▲ 16.7	9.1	9.1
輸送用機械器具	▲ 66.7	▲ 28.6	▲ 35.7	▲ 42.9	▲ 30.8	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 60.0
その他	▲ 8.8	2.9	15.2	13.9	21.6	2.8	0.0	▲ 15.4	▲ 7.7



4. 原材料・商品仕入価格

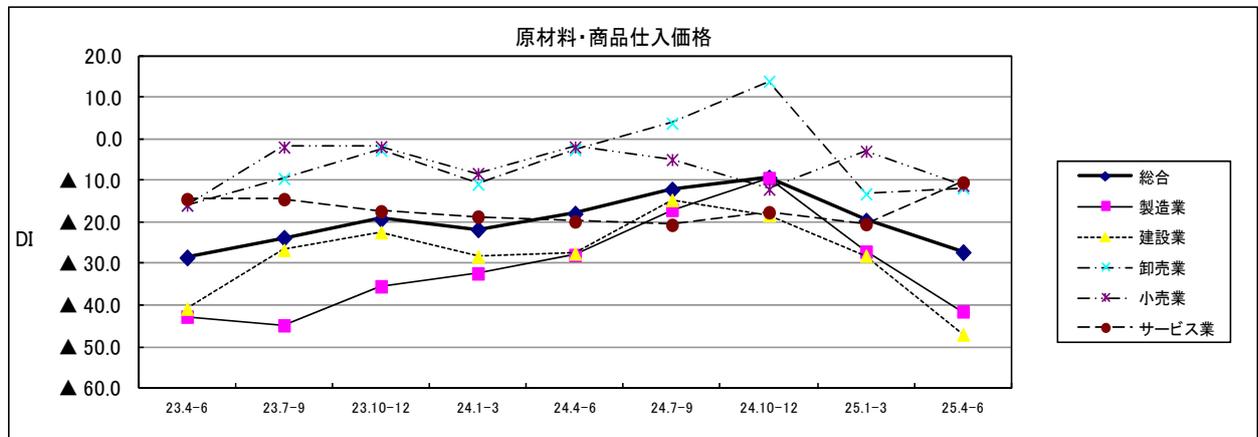
(1) 全体

総合DI（下降－上昇）は▲27.2と1～3月期に比べ7.6ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、小売業でマイナス幅を拡大させた。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲33.0（前回▲30.5）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

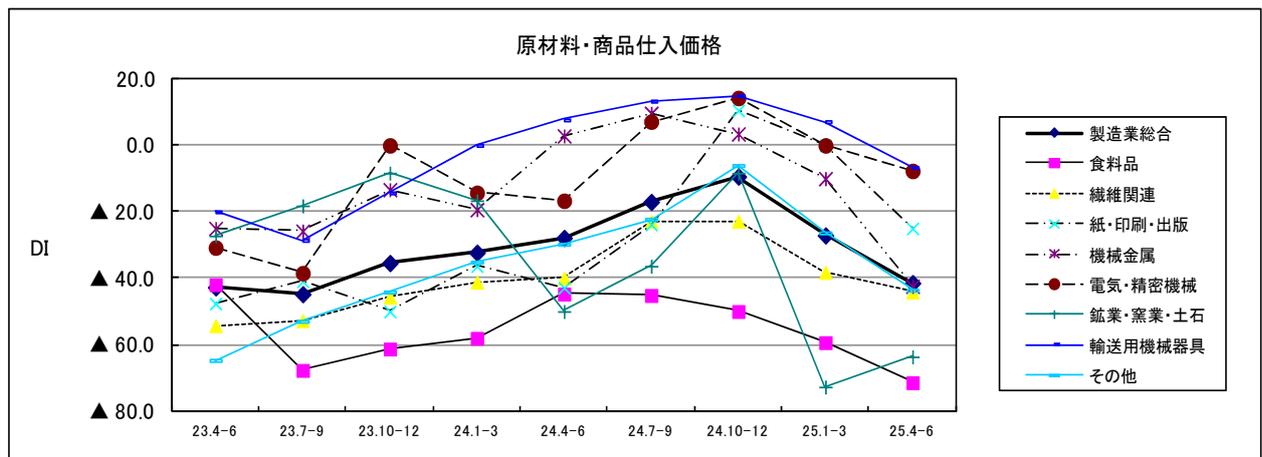
原材料・商品仕入価格	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲28.5	▲23.7	▲19.2	▲21.7	▲17.9	▲12.1	▲9.2	▲19.6	▲27.2
製造業	▲42.7	▲44.8	▲35.4	▲32.3	▲27.9	▲17.0	▲9.4	▲27.1	▲41.5
建設業	▲40.8	▲26.7	▲22.4	▲28.2	▲27.5	▲14.6	▲18.3	▲28.0	▲47.0
卸売業	▲15.8	▲9.5	▲2.6	▲10.8	▲2.5	3.8	13.9	▲13.2	▲11.7
小売業	▲15.9	▲1.9	▲1.8	▲8.3	▲1.9	▲4.9	▲12.0	▲2.9	▲11.1
サービス業	▲14.4	▲14.4	▲17.3	▲18.6	▲19.8	▲20.6	▲17.6	▲20.4	▲10.4



(2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が縮小した。しかし、輸送用機械器具ではプラスからマイナスへ転換、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品、繊維関連、機械金属、その他ではマイナス幅を拡大させた。

原材料・商品仕入価格	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	▲ 42.7	▲ 44.8	▲ 35.4	▲ 32.3	▲ 27.9	▲ 17.0	▲ 9.4	▲ 27.1	▲ 41.5
食料品	▲ 41.9	▲ 67.7	▲ 61.3	▲ 58.1	▲ 44.7	▲ 45.2	▲ 50.0	▲ 59.4	▲ 71.4
繊維関連	▲ 54.3	▲ 52.8	▲ 45.7	▲ 41.2	▲ 40.0	▲ 22.9	▲ 22.9	▲ 38.2	▲ 44.1
紙・印刷・出版	▲ 47.6	▲ 40.9	▲ 50.0	▲ 36.4	▲ 42.9	▲ 23.8	10.5	0.0	▲ 25.0
機械金属	▲ 25.0	▲ 25.8	▲ 13.3	▲ 19.4	2.9	9.7	3.4	▲ 10.0	▲ 42.4
電気・精密機械	▲ 30.8	▲ 38.5	0.0	▲ 14.3	▲ 16.7	7.1	14.3	0.0	▲ 7.7
鉱業・窯業・土石	▲ 27.3	▲ 18.2	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 50.0	▲ 36.4	▲ 8.3	▲ 72.7	▲ 63.6
輸送用機械器具	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 14.3	0.0	7.7	13.3	15.0	7.1	▲ 6.7
その他	▲ 64.7	▲ 52.9	▲ 44.1	▲ 35.1	▲ 29.7	▲ 22.2	▲ 6.1	▲ 26.3	▲ 43.6



5. 製品・商品販売価格

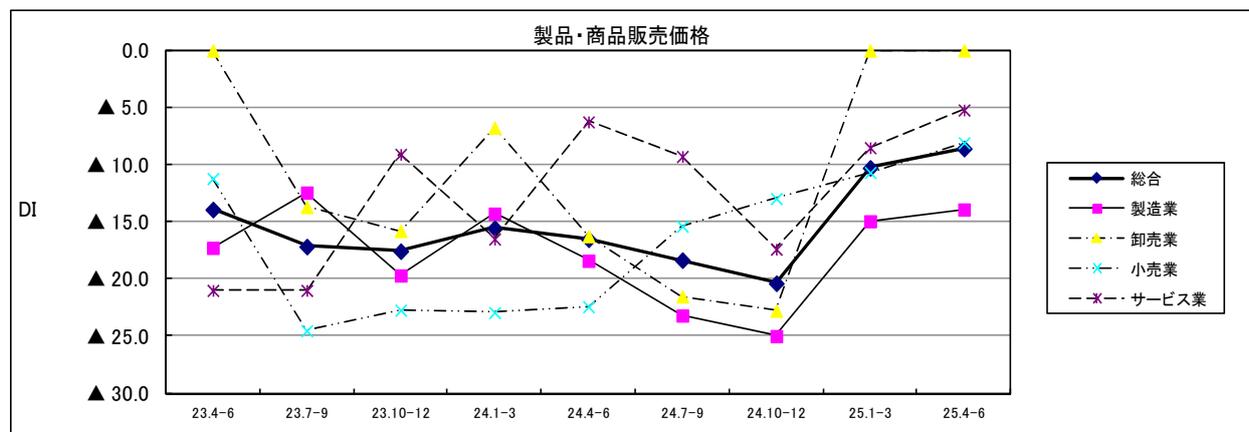
(1) 全体

総合D I（上昇＝下降）は▲8.6と1～3月期に比べ1.7ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小し、卸売業ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲4.8（前回▲4.8）となり、マイナスで横ばいの見通し。

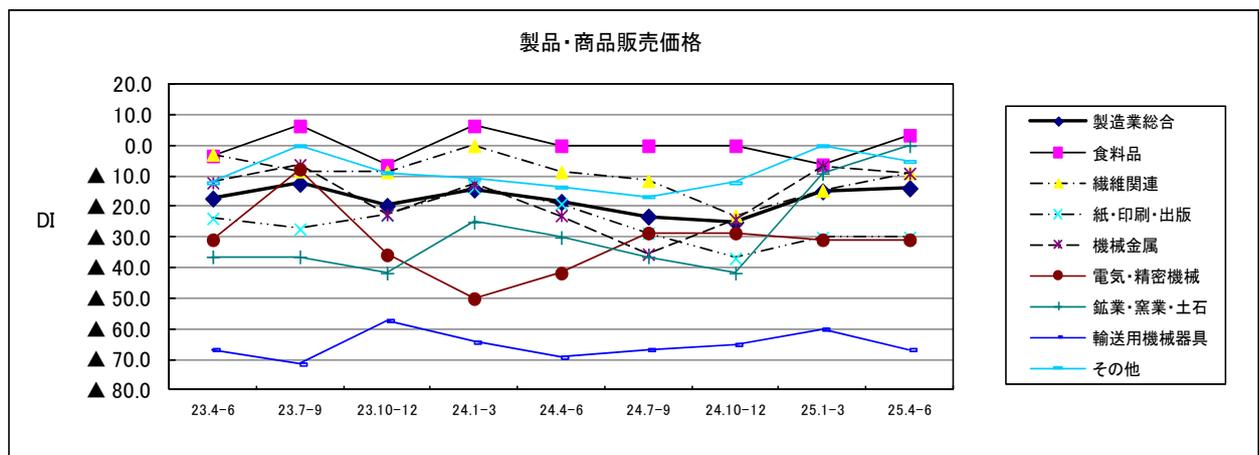
製品・商品販売価格	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲13.9	▲17.2	▲17.6	▲15.6	▲16.5	▲18.4	▲20.4	▲10.3	▲8.6
製造業	▲17.3	▲12.4	▲19.7	▲14.3	▲18.4	▲23.2	▲25.0	▲14.9	▲13.9
卸売業	0.0	▲13.7	▲15.8	▲6.8	▲16.3	▲21.5	▲22.8	0.0	0.0
小売業	▲11.2	▲24.5	▲22.7	▲22.9	▲22.4	▲15.4	▲13.0	▲10.7	▲8.1
サービス業	▲21.0	▲21.0	▲9.1	▲16.5	▲6.3	▲9.3	▲17.4	▲8.5	▲5.2



(2) 製造業の内訳

食料品ではマイナスからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連ではマイナス幅が縮小、紙・印刷・出版、電気・精密機械ではマイナスで横ばいであった。しかし、その他ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、機械金属、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

製品・商品販売価格	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	▲ 17.3	▲ 12.4	▲ 19.7	▲ 14.3	▲ 18.4	▲ 23.2	▲ 25.0	▲ 14.9	▲ 13.9
食料品	▲ 3.3	6.5	▲ 6.5	6.5	0.0	0.0	0.0	▲ 6.3	3.4
繊維関連	▲ 2.9	▲ 8.3	▲ 8.6	0.0	▲ 8.6	▲ 11.4	▲ 22.9	▲ 14.7	▲ 8.8
紙・印刷・出版	▲ 23.8	▲ 27.3	▲ 22.7	▲ 13.6	▲ 19.0	▲ 28.6	▲ 36.8	▲ 30.0	▲ 30.0
機械金属	▲ 12.1	▲ 6.3	▲ 22.6	▲ 12.5	▲ 22.9	▲ 35.5	▲ 24.1	▲ 6.7	▲ 9.1
電気・精密機械	▲ 30.8	▲ 7.7	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 41.7	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 30.8	▲ 30.8
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 36.4	▲ 41.7	▲ 9.1	0.0
輸送用機械器具	▲ 66.7	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 64.3	▲ 69.2	▲ 66.7	▲ 65.0	▲ 60.0	▲ 66.7
その他	▲ 12.1	0.0	▲ 8.8	▲ 10.8	▲ 13.5	▲ 16.7	▲ 12.1	0.0	▲ 5.1



6. 製品在庫・商品在庫

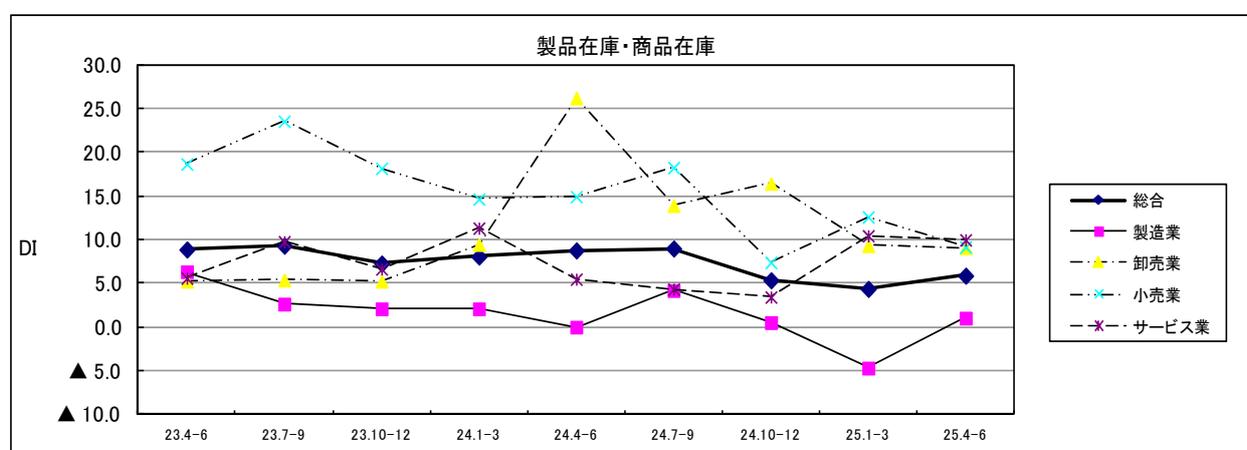
(1) 全体

総合DI（減少→増加）は5.9と1～3月期に比べ1.5ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換したが、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは4.8（前回6.8）となり、プラス幅が縮小する見通し。

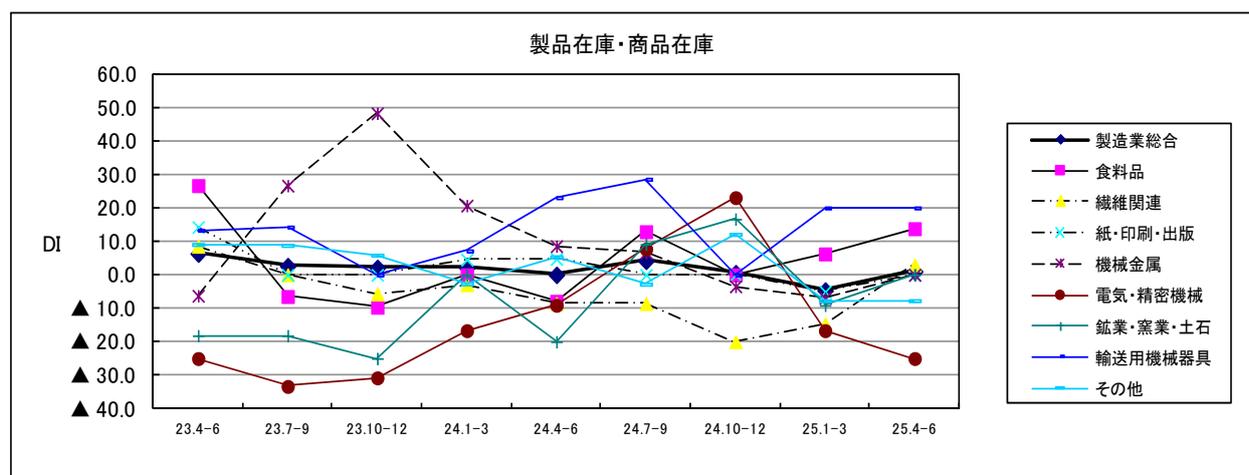
製品在庫・商品在庫	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	8.9	9.3	7.3	8.1	8.8	9.0	5.4	4.4	5.9
製造業	6.3	2.6	2.1	2.1	0.0	4.2	0.5	▲ 4.7	1.0
卸売業	5.3	5.4	5.3	9.5	26.3	13.9	16.5	9.3	9.1
小売業	18.7	23.6	18.2	14.7	15.0	18.3	7.4	12.6	9.2
サービス業	5.6	9.8	6.7	11.3	5.5	4.3	3.4	10.5	10.0



(2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大、繊維関連ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版、機械金属、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、輸送用機械器具ではプラスで横ばい、その他ではマイナスで横ばいであった。しかし、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。

製品在庫・商品在庫	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	6.3	2.6	2.1	2.1	0.0	4.2	0.5	▲ 4.7	1.0
食料品	26.7	▲ 6.5	▲ 9.7	0.0	▲ 7.9	12.9	0.0	6.3	13.8
繊維関連	8.6	0.0	▲ 5.7	▲ 2.9	▲ 8.6	▲ 8.6	▲ 20.0	▲ 14.7	2.9
紙・印刷・出版	14.3	0.0	0.0	4.5	4.8	0.0	0.0	▲ 5.0	0.0
機械金属	▲ 6.3	26.7	48.3	20.7	8.6	6.7	▲ 3.4	▲ 6.9	0.0
電気・精密機械	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 16.7	▲ 9.1	7.7	23.1	▲ 16.7	▲ 25.0
鉱業・窯業・土石	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 25.0	0.0	▲ 20.0	9.1	16.7	▲ 9.1	0.0
輸送用機械器具	13.3	14.3	0.0	7.1	23.1	28.6	0.0	20.0	20.0
その他	9.1	8.8	5.9	▲ 2.7	5.4	▲ 2.8	12.1	▲ 7.7	▲ 7.7



7. 資金繰り

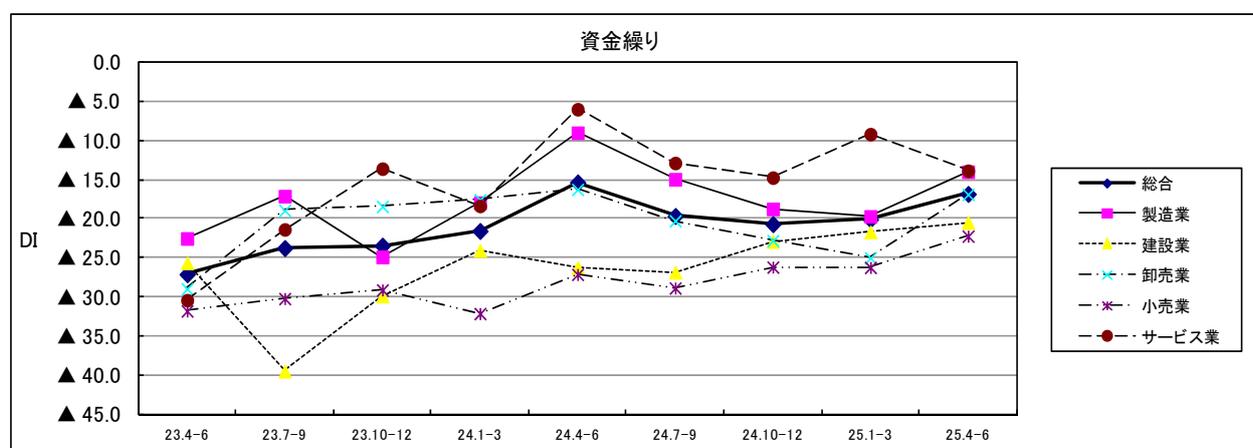
(1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲16.8と1～3月期に比べ3.3ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業でマイナス幅が縮小したが、サービス業でマイナス幅が拡大した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲17.4（前回▲17.6）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

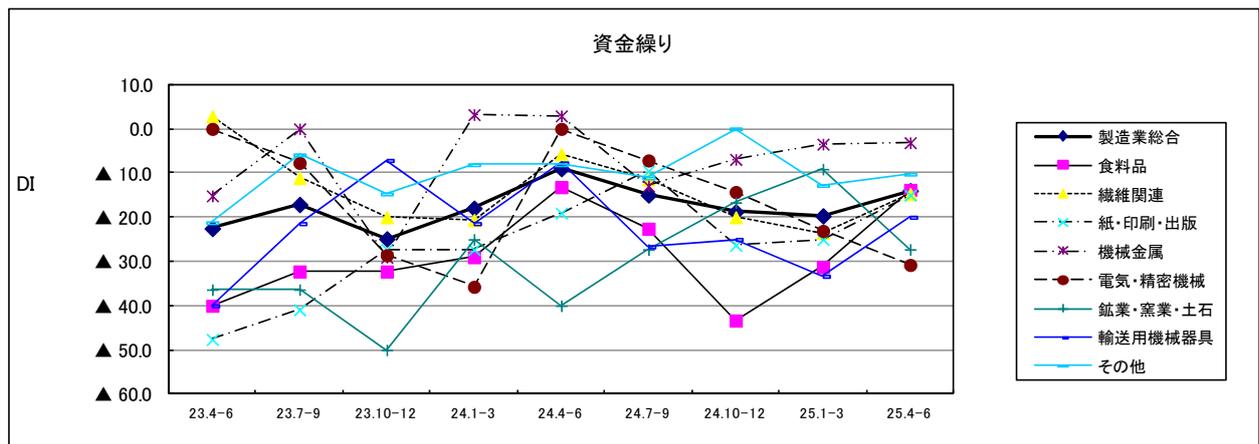
資金繰り	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲27.1	▲23.7	▲23.4	▲21.6	▲15.3	▲19.6	▲20.7	▲20.1	▲16.8
製造業	▲22.5	▲17.1	▲24.9	▲17.9	▲9.0	▲14.9	▲18.8	▲19.7	▲14.0
建設業	▲25.6	▲39.5	▲29.9	▲24.1	▲26.3	▲26.8	▲22.9	▲21.7	▲20.5
卸売業	▲28.9	▲18.9	▲18.4	▲17.6	▲16.3	▲20.3	▲22.8	▲25.0	▲16.9
小売業	▲31.8	▲30.2	▲29.1	▲32.1	▲27.1	▲28.8	▲26.2	▲26.2	▲22.2
サービス業	▲30.4	▲21.4	▲13.6	▲18.3	▲6.0	▲12.9	▲14.7	▲9.2	▲13.9



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅を拡大させた。

資金繰り	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	▲ 22.5	▲ 17.1	▲ 24.9	▲ 17.9	▲ 9.0	▲ 14.9	▲ 18.8	▲ 19.7	▲ 14.0
食料品	▲ 40.0	▲ 32.3	▲ 32.3	▲ 29.0	▲ 13.2	▲ 22.6	▲ 43.3	▲ 31.3	▲ 13.8
繊維関連	2.9	▲ 11.1	▲ 20.0	▲ 20.6	▲ 5.7	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 14.7
紙・印刷・出版	▲ 47.6	▲ 40.9	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 19.0	▲ 9.5	▲ 26.3	▲ 25.0	▲ 15.0
機械金属	▲ 15.2	0.0	▲ 29.0	3.2	2.9	▲ 12.9	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 3.1
電気・精密機械	0.0	▲ 7.7	▲ 28.6	▲ 35.7	0.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 23.1	▲ 30.8
鉱業・窯業・土石	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 27.3	▲ 16.7	▲ 9.1	▲ 27.3
輸送用機械器具	▲ 40.0	▲ 21.4	▲ 7.1	▲ 21.4	▲ 7.7	▲ 26.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 20.0
その他	▲ 21.2	▲ 5.9	▲ 14.7	▲ 8.1	▲ 8.1	▲ 11.1	0.0	▲ 12.8	▲ 10.3



8. 採算（収益）

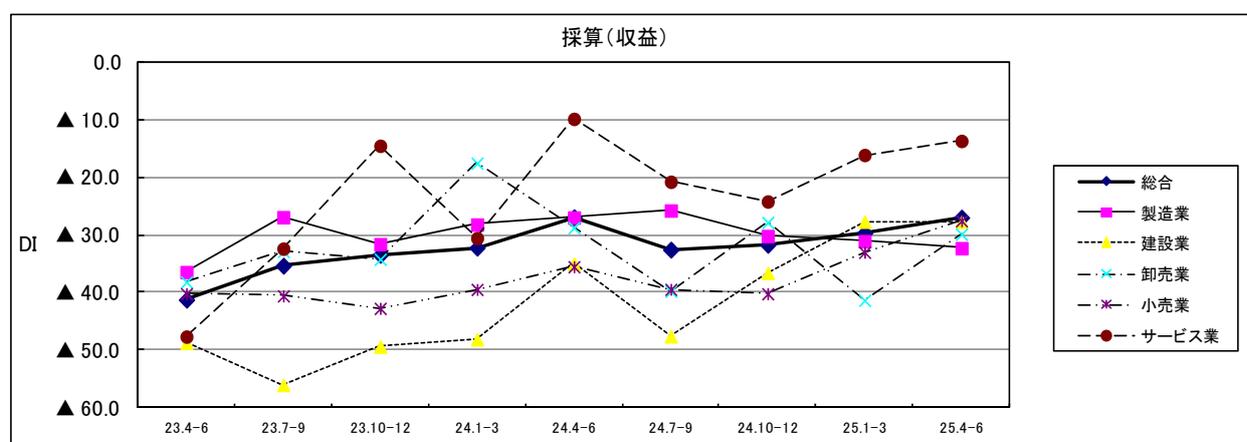
(1) 全体

総合DI（好転—悪化）は▲27.0と1～3月期に比べ2.7ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小、建設業ではマイナスで横ばいであったが、製造業でマイナス幅が拡大した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲24.6（前回▲24.8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

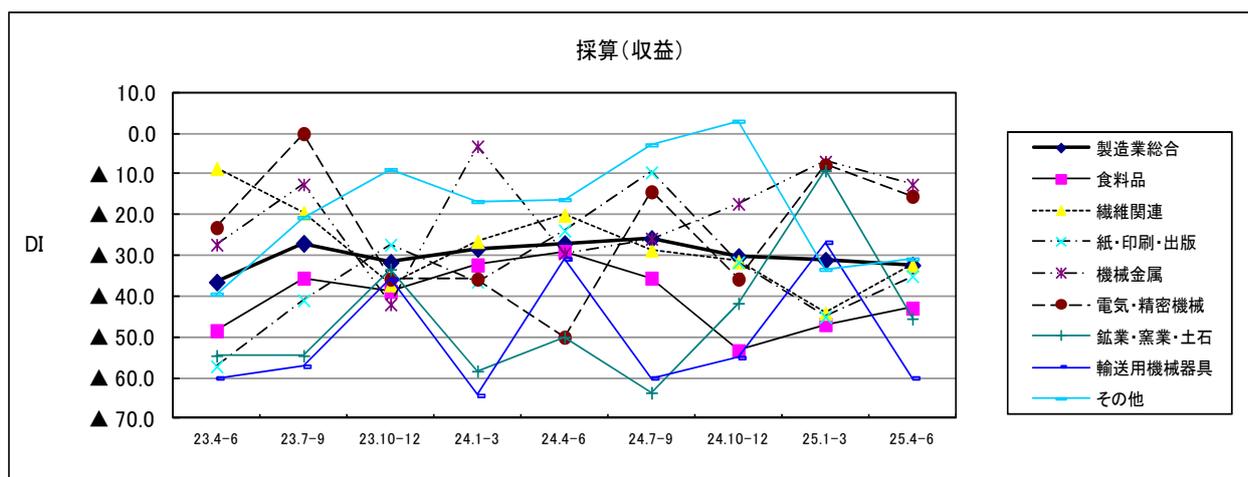
採算(収益)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲41.2	▲35.3	▲33.5	▲32.2	▲26.9	▲32.6	▲31.7	▲29.7	▲27.0
製造業	▲36.5	▲26.9	▲31.6	▲28.2	▲27.0	▲25.8	▲30.2	▲31.1	▲32.3
建設業	▲48.7	▲56.0	▲49.4	▲48.1	▲35.0	▲47.6	▲36.6	▲27.7	▲27.7
卸売業	▲38.2	▲32.9	▲34.2	▲17.6	▲28.8	▲39.7	▲27.8	▲41.3	▲29.9
小売業	▲40.2	▲40.6	▲42.7	▲39.4	▲35.5	▲39.4	▲40.2	▲33.0	▲27.6
サービス業	▲47.6	▲32.4	▲14.6	▲30.6	▲9.9	▲20.8	▲24.2	▲16.2	▲13.7



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、その他ではマイナス幅を縮小した。しかし、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

採算(収益)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	▲ 36.5	▲ 26.9	▲ 31.6	▲ 28.2	▲ 27.0	▲ 25.8	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 32.3
食料品	▲ 48.4	▲ 35.5	▲ 38.7	▲ 32.3	▲ 28.9	▲ 35.5	▲ 53.3	▲ 46.9	▲ 42.9
繊維関連	▲ 8.6	▲ 19.4	▲ 37.1	▲ 26.5	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 31.4	▲ 44.1	▲ 32.4
紙・印刷・出版	▲ 57.1	▲ 40.9	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 23.8	▲ 9.5	▲ 31.6	▲ 45.0	▲ 35.0
機械金属	▲ 27.3	▲ 12.5	▲ 41.9	▲ 3.1	▲ 29.4	▲ 25.8	▲ 17.2	▲ 6.9	▲ 12.5
電気・精密機械	▲ 23.1	0.0	▲ 35.7	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 14.3	▲ 35.7	▲ 7.7	▲ 15.4
鉱業・窯業・土石	▲ 54.5	▲ 54.5	▲ 33.3	▲ 58.3	▲ 50.0	▲ 63.6	▲ 41.7	▲ 9.1	▲ 45.5
輸送用機械器具	▲ 60.0	▲ 57.1	▲ 35.7	▲ 64.3	▲ 30.8	▲ 60.0	▲ 55.0	▲ 26.7	▲ 60.0
その他	▲ 39.4	▲ 20.6	▲ 8.8	▲ 16.7	▲ 16.2	▲ 2.8	3.0	▲ 33.3	▲ 30.8



9. 従業員数（常用）

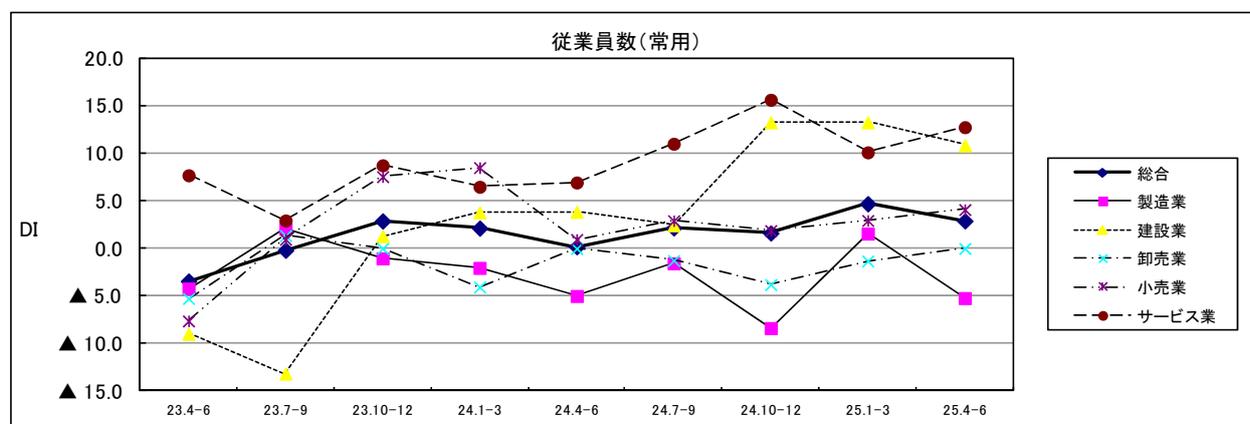
(1) 全体

総合D I（不足－過剰）は2.9と1～3月期に比べ1.8ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大、卸売業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、建設業でプラス幅が縮小、製造業でプラスからマイナスへ転換した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲1.6（前回▲0.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

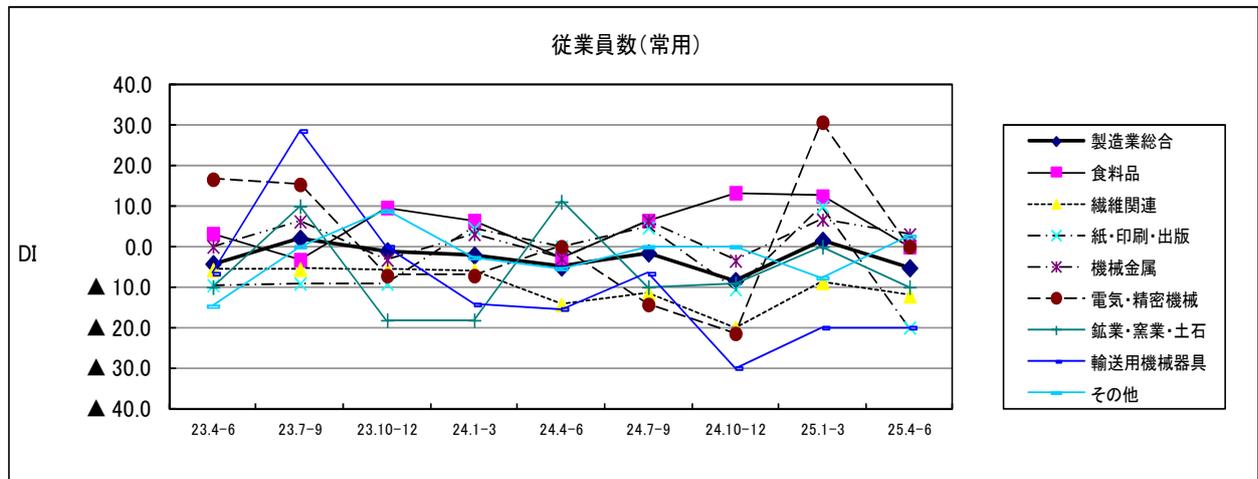
従業員数(常用)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	▲ 3.4	▲ 0.2	2.9	2.1	0.2	2.2	1.6	4.7	2.9
製造業	▲ 4.2	2.1	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 5.0	▲ 1.6	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2
建設業	▲ 9.0	▲ 13.2	1.3	3.8	3.8	2.4	13.3	13.3	10.8
卸売業	▲ 5.3	1.4	0.0	▲ 4.1	0.0	▲ 1.3	▲ 3.8	▲ 1.3	0.0
小売業	▲ 7.6	1.0	7.5	8.5	0.9	2.9	1.9	2.9	4.1
サービス業	7.7	2.9	8.7	6.5	6.9	11.0	15.6	10.1	12.7



(2) 製造業の内訳

その他ではマイナスからプラスへ転換、輸送用機械器具ではマイナスで横ばいであった。しかし、機械金属ではプラス幅が縮小、食料品、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、繊維関連ではマイナス幅を拡大させた。

従業員数(常用)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	▲ 4.2	2.1	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 5.0	▲ 1.6	▲ 8.4	1.6	▲ 5.2
食料品	3.2	▲ 3.2	9.7	6.5	▲ 2.6	6.5	13.3	12.5	0.0
繊維関連	▲ 5.7	▲ 5.6	▲ 5.7	▲ 5.9	▲ 14.3	▲ 11.4	▲ 20.0	▲ 8.8	▲ 12.1
紙・印刷・出版	▲ 9.5	▲ 9.1	▲ 9.1	4.5	0.0	4.8	▲ 10.5	10.0	▲ 20.0
機械金属	0.0	6.3	▲ 3.2	3.1	▲ 2.9	6.5	▲ 3.4	6.7	3.0
電気・精密機械	16.7	15.4	▲ 7.1	▲ 7.1	0.0	▲ 14.3	▲ 21.4	30.8	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 10.0	10.0	▲ 18.2	▲ 18.2	11.1	▲ 10.0	▲ 9.1	0.0	▲ 10.0
輸送用機械器具	▲ 6.7	28.6	0.0	▲ 14.3	▲ 15.4	▲ 6.7	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 20.0
その他	▲ 14.7	0.0	8.8	▲ 2.7	▲ 5.4	0.0	0.0	▲ 7.7	2.6



10. 従業員数（臨時）

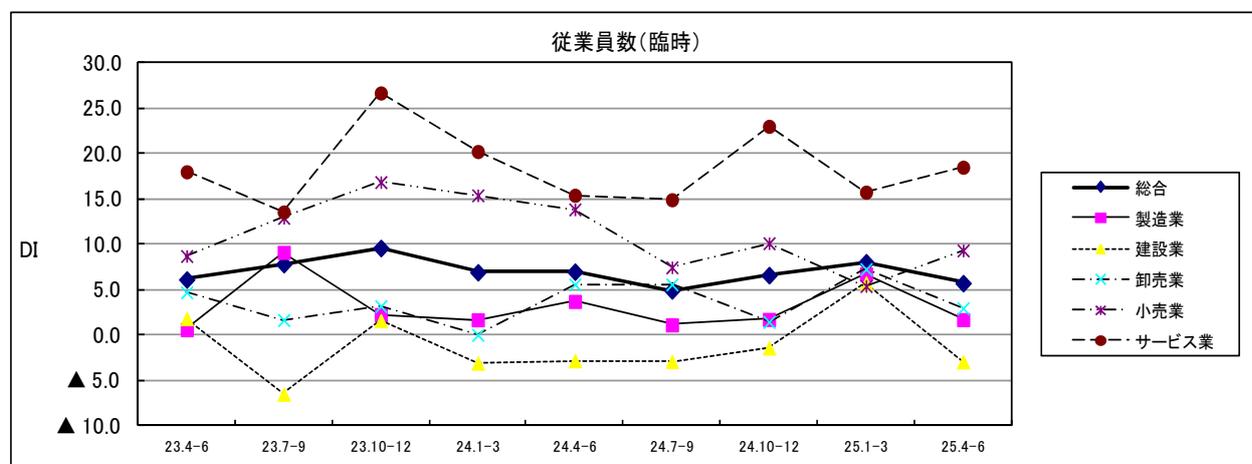
(1) 全体

総合D I（不足－過剰）は5.7と1～3月期に比べ2.3ポイント減少し、プラス幅が縮小した。

業種別では、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業ではプラス幅が縮小、建設業でプラスからマイナスへ転換した。

平成25年7～9月期の先行き見通し総合D Iは4.3（前回4.8）となり、プラス幅が縮小する見通し。

従業員数(臨時)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
総合	6.1	7.8	9.6	6.9	7.0	4.9	6.6	8.0	5.7
製造業	0.6	9.1	2.2	1.7	3.7	1.1	1.7	6.7	1.7
建設業	1.8	▲ 6.6	1.6	▲ 3.1	▲ 2.9	▲ 2.9	▲ 1.4	5.7	▲ 3.0
卸売業	4.7	1.6	3.2	0.0	5.6	5.6	1.4	7.2	2.9
小売業	8.7	12.9	16.8	15.4	13.8	7.4	10.1	5.4	9.3
サービス業	18.0	13.5	26.7	20.2	15.4	14.9	23.0	15.7	18.5



(2) 製造業の内訳

繊維関連ではプラス幅を拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいであった。しかし、食料品、機械金属、電気・精密機械ではプラス幅を縮小、その他ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではプラスからマイナスへ転換、輸送用機械器具ではマイナス幅を拡大させた。

従業員数(臨時)	23.4-6	23.7-9	23.10-12	24.1-3	24.4-6	24.7-9	24.10-12	25.1-3	25.4-6
製造業総合	0.6	9.1	2.2	1.7	3.7	1.1	1.7	6.7	1.7
食料品	▲ 17.9	13.3	9.7	6.7	5.3	3.2	10.3	6.5	3.6
繊維関連	27.3	18.2	3.0	18.8	6.3	3.1	3.2	9.4	12.9
紙・印刷・出版	▲ 5.6	▲ 16.7	▲ 5.9	0.0	10.0	0.0	▲ 11.8	12.5	▲ 17.6
機械金属	▲ 3.4	3.3	▲ 3.3	▲ 6.7	0.0	▲ 6.7	4.2	7.1	3.3
電気・精密機械	25.0	25.0	0.0	▲ 7.7	0.0	0.0	7.7	25.0	18.2
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	0.0	35.7	0.0	▲ 7.7	▲ 7.7	6.7	▲ 15.0	▲ 6.7	▲ 13.3
その他	▲ 12.9	0.0	6.5	▲ 2.9	5.7	2.9	6.5	2.8	0.0

